

都道府県名：栃木県 団体名：もおか環境パートナーシップ会議

地域

真岡市は、関東平野北部に位置し、東部は八溝山地西麓の標高200m前後の丘陵地です。市の中央を五行川、東に小貝川、西に鬼怒川などの河川が流れ、その流域には肥沃な農地が広がり、冬季の日照時間も長く、日本一の生産量を誇る「いちご」をはじめとする農作物の生産に適した土地柄です。

経緯

真岡市において、「環境基本計画」が策定された際に、人と自然が共生して環境への負荷の少ない環境都市づくりを目指して、市民・事業者・行政が一体となって協働による住みよいまちづくりを進めることが目標となり、その役割を実行するために当会が設立されました。

活動は、水資源保全に対して意識を持っている方とは積極的な活動を継続しています。また、多くの市民の方にも地域河川の現状などを理解してもらうことも重要と考えて啓発活動を行い、市民の水資源保全を考えるきっかけとなっています。

これらの活動が評価され、令和2年度に『『みどりの日』自然環境功労者環境大臣表彰』と「循環型社会形成推進功労者環境大臣表彰」を受賞することができました。

功績内容

平成18年の設立以来、真岡市内を流れる1級河川である江川・大久保川の清掃・保全活動及び植樹・緑化活動を実施するとともに、市内小学校での河川に関する環境出前講座の実施のほか、小学生親子を対象とした水資源保全についての環境学習会を実施しています。その他にも、市内・近隣市町の河川（鬼怒川等）の不法投棄現地調査の実施と調査河川の清掃、会報誌による市民への河川の現状等の周知など多岐にわたる水資源保全活動を行っております。



河川清掃活動(外来種駆除)



河川清掃活動(周辺ごみ拾い)



河川植樹活動

市内小学校への出前講座
(水質汚染について)

河川周辺不法投棄現地調査

夏休み 親子環境学習会
(河川の現状について)